



## 2. テレワークを行ったことに伴う施設/事業所のサービス提供や業務に対する影響

Q3 あなたがテレワークを実施したことで、テレワーク業務併用期間(7/31～8/13)中の全体を通じて、施設/事業所全体のサービス提供に、どの程度の支障が生じたと感じますか。

- 01 全く支障は生じなかった  
02 ほとんど支障は生じなかった  
03 やや支障が生じた  
04 大きな支障が生じた

Q4 あなたがテレワークを実施したことで生じた具体的な課題や問題点について、あてはまる選択肢の番号に○をお付けください。(複数選択可)

※「テレワーク自体を円滑に行うための準備等に伴う課題」については、本問ではなく、Q6 でご回答ください。

- 01 現場を離れることで、業務の効率が下がった  
02 急な入退所等の調整に係る事業所内の連携や、急な入所者/利用者への食事提供の準備などの、急な予定変更への対応に支障が生じた  
03 器具の故障や食材・資材の欠品、調理の失敗などの不測の事態が生じた時に、対応に支障が生じた  
04 02・03 以外の突発的な事態への対応に支障が生じた  
05 管理者や現場にいる職員との連絡や相談、申し送りに支障が生じた  
06 利用者/利用者家族/相談者などから寄せられる相談への随時の対応に支障が生じた  
07 テレワーク中に現場を不在としたことで、前頁☆欄のサービスの事業所等において、現場業務を代行した他の職員の業務負担が重くなった、または代わりの人員を配置せざるを得なかった  
08 テレワーク中に現場を不在としたことで、兼務先の事業所等において、現場業務を代行した他の職員の業務負担が重くなった、または代わりの人員を配置せざるを得なかった  
09 テレワークで行えない業務をテレワーク以外の日・時間帯に行ったため、テレワーク以外の日・時間帯の業務量が増えた・業務の効率が下がった  
10 機能訓練やリハビリテーションの時間をテレワーク以外の日に集中させたことで、機能訓練・リハビリテーションの内容の充実度が下がった  
11 入所者/利用者に対する食事の準備・提供の指示・監督に支障が生じた  
12 ミールラウンド(食事姿勢、食事のスピード、咀嚼・嚥下状態、食欲、意欲、嗜好、主食・主菜・副菜等の摂取量などの観察)の実施に支障が生じた  
13 12 以外で、入所者/利用者を直接に観察できず、状態の把握に支障が生じた  
14 その他( )  
15 特段の課題・問題は感じなかった

Q5 Q4 で選択した課題や問題点について、具体的な内容・経過などをご記入ください。

Q6 テレワークを円滑に行うための準備等に伴う課題として感じたものについて、あてはまる選択肢の番号に○をお付けください。(複数選択可)

- 01 オンライン環境の接続やオンライン会議ソフトの設定等に不慣れで、いつもより手間がかかった  
02 計画作成に必要な書類等が手元に準備できなかった  
03 外部からシステムにアクセスすることが難しかった  
04 連絡用の通信機器(携帯電話など)やインターネット回線(業務用 Wi-Fi など)の支給がなかった  
05 自分自身の業務の調整や他の職員とのシフトの調整が難しかった  
06 個人情報の取り扱いについて職場内で取り決めが十分ではなかった  
07 利用者等からテレワーク業務の理解を得られるかに不安があった  
08 その他(具体的に: )  
09 特段の課題は感じなかった

### 3. テレワークによる計画作成業務

※本調査で、「計画」とは、ケアプラン(居宅サービス計画、施設サービス計画)、個別機能訓練計画、リハビリテーション計画、栄養ケア計画など、入所者/利用者等の介護やケアに関する計画や、その原案を指します。

Q7 あなたは、テレワーク業務併用期間(7/31~8/13)中に、テレワークで計画作成業務を行いましたか。

01 行った ⇒Q8 △

02 行わなかった ⇒Q10 △

Q8 テレワークで計画を作成した際、テレワークによらずに行う場合と比べて、どの程度の支障が生じたと感じますか。

01 全く支障は生じなかった

03 やや支障が生じた

02 ほとんど支障は生じなかった

04 大きな支障が生じた

Q9 テレワークで計画を作成した際、課題や問題点と感じた点について、あてはまる選択肢の番号に○をお付けください。(複数選択可)

01 計画対象者の様子を直接確認できなかった

02 計画作成に必要な書類等が持ち出せず、手元で参照することができなかった

03 必要な情報を補うための、事業所内の他の職員への聞き取りがしにくかった

04 新規の利用者等の情報を補うための、関係機関への聞き取りがしにくかった

05 作成した計画を、印刷して手元で確認することができなかった

06 判断が難しい場面で、周りに気軽に相談できなかった

07 その他( )

08 特段の課題や問題点は感じなかった

### 4. テレワーク(オンライン)による面談業務

Q10 あなたは、テレワーク業務併用期間(7/31~8/13)中に、利用者・家族等とテレワーク(オンライン)で面談を行いましたか。

※面談相手が、事業所内の他の職員や事業所外の関係機関の専門職、行政職員などである場合は、本問の対象外です。

01 行った ⇒Q11 △

02 行わなかった ⇒Q15 △

Q11 テレワーク業務併用期間中に生じた面談の回数(対面を含む)は、普段と比べて多かったですか、少なかったですか。

01 普段と比べて多かった

02 あまり変わらなかった

03 普段と比べて少なかった

Q12 テレワーク(オンライン)で面談を実施した場合、対面での面談と比べて、どの程度の支障が生じたと感じますか。

01 全く支障は生じなかった

03 やや支障が生じた

02 ほとんど支障は生じなかった

04 大きな支障が生じた

Q13 利用者や家族等との面談をテレワーク(オンライン)で実施した際、課題や問題点と感じた点について、あてはまる選択肢の番号に○をお付けください。(複数選択可)

01 自分自身や家族等がオンライン会議ツールを使い慣れていなかった

02 面談に必要な書類等が手元になかった

03 面談する相手(利用者や家族等)の様子や意向が対面より把握しづらかった

04 面談する相手(利用者や家族等)に自分の言いたいことが対面より伝わりづらかった

05 利用者等の理解が得られなかった

06 その他(具体的に: )

07 特段の課題や問題点は感じなかった

Q14 テレワーク(オンライン)での面談の感想(良かった点・悪かった点)として、利用者や家族等から聞き取れたものがあれば、ご記載ください。(自由記載)

良かった点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
悪かった点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

### 5. テレワークによって行った計画作成・面談以外の業務

Q15 テレワーク業務併用期間(7/31~8/13)中に、計画作成業務や、家族等との面談以外にテレワークで行った業務について、その業務を現場で行った場合と比べて、どの程度の支障が生じたと感じますか。

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 01 全く支障は生じなかった   | 03 やや支障が生じた  |
| 02 ほとんど支障は生じなかった | 04 大きな支障が生じた |

### 6. テレワークの実施可能性

Q16 あなたがテレワークを行い、施設/事業所を不在としている間、施設/事業所に残る職員数が、下の「管理者記載欄」に記載の施設/事業所の人員基準を下回るとします。この場合に、施設/事業所における現場業務は、どの程度の支障が生じそうだと思いますか。

※テレワークにより施設/事業所を不在とする時間帯が、終日(例:週のうち1日が終日テレワーク)である場合と、1日の一部の時間帯のみ(例:終日ではなく半日のみテレワーク)である場合のそれぞれについて、お答えください。

テレワーク実施者(あなた)が終日事業所を不在にする日がある場合	01 全く支障は生じないと思う	03 やや支障が生じると思う
	02 ほとんど支障は生じないと思う	04 大きな支障が生じると思う
終日ではなく時間単位で事業所を不在にする場合	01 全く支障は生じないと思う	03 やや支障が生じると思う
	02 ほとんど支障は生じないと思う	04 大きな支障が生じると思う

(上記の理由や背景)

テレワークを実施可能にするために必要となる環境整備等あれば記入してください

<管理者記載欄>

◇回答者の職種	人員基準上、配置が必要な職員数
(◇欄の職種を印字)	人